



社会福祉法人アストリー 立石いろは保育園

4月入園・進級した頃とはだいぶ様子が変わってきたように感じます。お友だちと夢中になって遊んだり、ニコニコ笑顔で笑い合っている姿がたくさん見られるようになってきました。たまにはおもちゃの取り合いやトラブルが起きる場面も見られますが、集団の中で日々気持ちの折り合いのつけ方を学んでいる真っ最中ですよ。

また、6月は真夏のような太陽が出たかと思えば、雨が降ると肌寒かったりと日々の天候が変わり易いです。子どもたちの体調に十分気を付けながら梅雨ならではの遊びや雨上がりの散策等を楽しんでいきたいと思っております。



## 【 イヤイヤ期について 】

子ども達の成長と共に2歳前後に自我が強くなり自己主張が激しくなる時期を「イヤイヤ期」と呼び、3歳以降に「反抗期」に移行していくとされています。この時期、子ども達は未知の世界を冒険・探検しながら自分にとって楽しいことは何か、心地よいものはどれかと探している『自分探し』の状況です。

『ほんとうの自分を探す』ことは非常に時間がかかることです。お母さん、お父さんは一緒にいることが多いので子どもが「イヤ」を連発すると「また始まった!」「どうして!」など思ってしまう場面があるかと思っております。でも大人でも虫の居所が悪いときがあります。何とか解決をしなくてはと意気込まずにください。意気込めば意気込むほど大人はイライラし、子どもの「イヤイヤ」はエスカレートしていきます。子ども達は親の気持ちを感じ取りますので、少し一呼吸して落ち着いてから対処するのも方法です。

まずは子ども達の気持ちを汲んで共感してあげることが大切です。「○○したいんだね」「それでイヤになってしまったんだね」など共感することで子ども達は「お母さん、お父さんは私の気持ちをわかってくれた」と安心します。

しかし、親にも親の自己があるかと思っております。「○○ちゃんはイヤなのね。でも、お母さんお父さんは良いと思うよ」という具合に子ども達の自己主張に対して親も対等な立場で気持ちを伝えていくことも大切です。親は親ではっきりと意見を表明する、その一方で子ども達の言い訳をきちんと受け止める。この二つが重要です。成長と共に「自分はこう思っているけれど、お母さんやお父さんは違う」と知ることも必要で「じゃあ、どうやって交渉しようかな」と考えることも子ども達にとって大切な経験のひとつです。このような経験を繰り返して『ほんとうの自分』を見つけられるのではないかと思います。

### 【 6月行事 】

10日(水)	歯科健診	18日(木)	0~5歳児健診	25日(木)	誕生会
2日(火)	3歳児保育参観・リトミック	15日(月)	身体測定	19日(金)	英語
4日(木)	英語	16日(火)	リトミック	22日(月)	2・4歳児 個人面談
8日(月)	1・3歳児 個人面談開始	17日(水)	避難訓練		水遊び開始
9日(火)	4歳児保育参観・体操	18日(木)	0~5歳児健診	23日(火)	体操
				30日(火)	体操